酒田市

国道7号京田交差点の 第2回 朝の交通渋滞緩和に向けた 取り組みにご協力をお願いします

朝の交通渋滞の緩和に向けた社会実験を行います

ご自身の可能な範囲内で、通勤経路の変更や時差通勤、右折車線の使い方などの取り組み（TDM※施策）の実践にご協力をお願いします。

※TDM（交通需要マネジメント）とは、道路利用者に時間、経路、交通手段や自動車の利用法の変更を促し、交通混雑の緩和を図る方法です

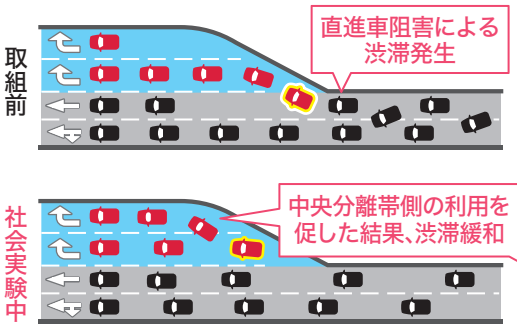
参加者アンケート
ご回答にご協力をお願いします

前回実施時のTDM施策効果

前回5月の社会実験時には、ご参加・ご協力いただき、誠にありがとうございました。

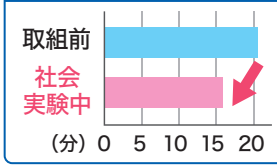
皆さまのご協力によって、滞留長・渋滞長が減少し、**渋滞の緩和**が見られました。（以下の効果は令和7年5月21日・28日の調査結果）

✔効果1 右折車線の利用方法の改善



✔効果2 所要時間の短縮

ご協力の結果



国道7号の所要時間が約4～5分減少！

中央分離帯側の利用により、さらなる渋滞緩和が期待

アンケートでは、約9割の方が「取り組みを続けていく」と回答。

TDM施策のメリット

1 所要時間の削減
渋滞を避けて違う道を通れば移動時間も短縮

2 ゆとりある運転で事故を低減
心にゆとりを持って、安全運転

3 環境負荷や移動コストの減少
CO_2排出量やガソリンの消費量の減少



皆さまの通勤経路の変更や右折車線の使い方などにより、渋滞は緩和・解消へ

特に混雑する

7:30～8:10頃の京田交差点付近の渋滞緩和のため

通勤経路の変更 / 時差通勤 / 右折車線の使い方 / 自転車通勤 / テレワーク などを実施し

みんなで酒田市の交通渋滞を解消しましょう!!

実施期間 2025年 10/20（月）▶ 10/31（金）

山形県渋滞対策推進協議会 庄内地域 WG

通勤経路の変更と、京田交差点の右折車線の使い方のご紹介



スタート① 上安町交差点▶工業団地中間付近へ向かう場合 A・Bエリア

Aエリア

推奨経路 国道7号利用 の場合

7:45分発だと 所要時間 約 **18**※分

7:00～9:00の両羽橋の交通量

3,039台/2時間（R3センサス）

Bエリア

時間帯別推奨経路 7:30～8:10に通行 の場合 約 **5**※分 **短縮！**

上記時間帯に緑色エリアから**酒田川南工業団地**へ向かう方は、国道112号をご利用ください

上記時間帯に緑色エリアから**京田西工業団地**へ向かう方は、国道7号をご利用ください

スタート② 泉町交差点▶工業団地中間付近へ向かう場合 Cエリア

推奨経路 国道112号利用 の場合 約 **9**※分 **短縮！**

水色エリアから出発の方は国道112号をご利用ください

7:00～9:00の出羽大橋の交通量

2,041台/2時間（R3センサス）

国道7号より 約**1,000台**少ない！

※ETC2.0プローブデータ（2023年10月（全平日平均））により算出

山形県渋滞対策推進協議会 庄内地域 WG

問合せ先 国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 調査課

〒998-0011 山形県酒田市上安町一丁目2-1

TEL:0234-27-3494 / FAX:0234-27-3914

酒田市 建設部 整備課

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 調査課